

令和3年度 第2回教科用図書北部採択地区協議会 議事録

令和3年7月7日(水) 14:00~15:00

延岡市役所本庁2階 講堂

【出席者】

延岡市教育長	澤野 幸司	延岡市教育委員代表	田中 ヨシ子
日向市教育長	今村 卓也	日向市教育委員代表	垣内 正俊
門川町教育長	新原 とも子	門川町教育委員代表	金丸 正文
諸塚村教育長	竹内 一久	諸塚村教育委員代表	小川 理智子
椎葉村教育長		椎葉村教育委員代表	椎葉 英男
美郷町教育長	大坪 隆昭	美郷町教育委員代表	東 久美
高千穂町教育長	戸敷 二郎	高千穂町教育委員代表	山中 仁美
日之影町教育長	橋本 範憲	日之影町教育委員代表	木下 供美
五ヶ瀬町教育長	渡木 秀明	五ヶ瀬町教育委員代表	寺本 俊文
保護者代表	延岡市PTA連絡協議会	会長	森山 慎作
	日向市PTA協議会	会長	片江 豊春
	東臼杵郡PTA協議会	会長	藤本 司
	西臼杵郡PTA連絡協議会	会長	廣木 哲也

【役員】

会長 : 澤野 幸司 (延岡市)
副会長 : 田中 ヨシ子 (延岡市)
監事 : 今村 卓也 (日向市)

【議事録作成者】 延岡市教育委員会 学校教教育課 課長 高森 賢一
課長補佐 下野 隆平
課長補佐 竹光 俊司
指導主事 坂本 結香
総括主任 福長 徹

令和3年7月13日

議事録に記載された内容が事実と相違ないことを証明する。

教科用図書北部採択地区協議会 会長

澤野 幸司



教科用図書北部採択地区協議会 副会長

田中 ヨシ子



1 会議の成立

事務局より、以下の説明。

21名の出席。会議の成立を確認。また諸塚村の甲斐誠前教育長が退任され、竹内一久教育長が就任した。また椎葉村甲斐慎后前教育長が退任され、現在後任は不在となっている。

2 会長あいさつ

会長より、以下の趣旨のあいさつ。

遠方より出席いただき感謝申し上げます。専門委員の方々には精力的に研究に取り組んでいただいた。選出していただいた市町村教委も含め感謝申し上げます。歴史教科書の採択については注目されるところもある。時間も限られているが、慎重かつスムーズな議論が進められるようお願いしたい。

3 事務局長からの説明

・情報の公開

議事は非公開だが、議事録は9月1日以降公開する。発言者の氏名は公表しない。研究資料、選定の結果と理由については9月1日以降公開することを説明。

・会議の日程

時間配分、進め方等について資料をもとに説明。

・協議の進め方

専門委員の代表説明後、質疑応答を行い、その後、専門委員の代表に退出してもらって協議を行う。

4 専門委員代表の説明、質疑応答及び協議

別紙

5 協議終了後

事務局より以下の説明後、終了。

- ・選定結果については、各教育委員会事務局へは、文書で通知する。
- ・教科用図書の採択については各市町村教育委員会にて採択をお願いする。
- ・採択結果についての協議会への報告は、7月30日（金）の午前中まで。

<中学校社会（歴史）>

【専門委員代表からの説明】

8者より提出された教科用図書について以下の4つの観点から研究した。

- 1 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。
- 2 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。
- 3 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。
- 4 生徒が、これまでの学びや経験を生かすとともに、自分の住んでいる地域と関連付けて考えられるような工夫が見られたり、本地域の実態に配慮した工夫が見られたりしているか。

各者とも知識技能の定着や主体的な学びによる思考力の育成などにつながる工夫がなされており、歴史的分野の目標を達成できるよう配慮されていた。それでは各者ごとに観点4を中心に研究結果を報告する。（各者の見本本を机上に備え置き、さらに説明ページを前方スクリーンに映写しながら説明）

【質疑応答】

委員 すべての教科書において国民の戦争に対する意見の取り上げ方はどうだったか。

回答 各者とも軽重はあるが、国民の感じ方など同じように記述されている。

質問 与謝野晶子や内村鑑三の取り上げ方はどうか。

回答 日露戦争に関する意見の中で、内村鑑三、与謝野晶子の意見を取り上げている教科書がある。自由社については、文化の中の紹介で、与謝野晶子を取り上げている。

質問 発見とか、歴史を探ろうとかの特設のページを設けられているようだが、指導時数との関連として、量的なところはどうか。

回答 授業時数については、決められているので、特設のページを単元の中でどのように学習に盛り込んでいくのかということを考えることが重要である。

質問 大東亜戦争の中での真珠湾攻撃について、自由社の238ページでは日本側の不手際があるとなっている。これは歴史的に根拠があるのか。

回 答 検定済みの教科書であり、ある程度裏打ちされたものであると考える。当然、指導者として授業する立場からは、いろいろな考えがあるかもしれない、という知見をもって、指導すべきものだと思う。

質 問 人権に配慮を要するような内容はなかったか。

回 答 江戸時代の身分制度については、軽重はあるが、同じような記述がある。室町時代の中でも少し見られるが、そういう差別された方々の表記については、ない教科書会社もあれば、ある教科書会社もある。

質 問 今回の報告書における各者の内容は、前回と大きく変わっているのか。

回 答 昨年度の内容を再度精査した上で作成しているが、結果的にほぼ同じ内容となっている。

【協議・選定】

委 員 私たちは、前回7者の中から1者を選んだ。前回の協議も意義があることである。最終的に複数に絞り込むときに、前回選んだ教科書をその中に残すべきだと思う。

会 長 1年前に選んだものであり、教科書自体が変わったわけではないため、現在採択しているものについては、最終候補に残すということだと思う。各学校においても、年間指導計画を整備し、今年授業を進めている。教科書が変われば当然、その計画もまた見直すということもある。現在採択しているものを残した上で、絞り込んでいくということによろしいか。

全委員 異議なし。

会 長 その他特徴的なところはどうか。自由社の教科書はどうかといったところで、いろいろな感想や意見があると思う。その辺りを出していただきたい。

委 員 先ほどの説明の中の多面的・多角的という言葉が、非常に印象に残っている。歴史に関しても、世界史に力が入っているようなところがある。そういった意味で、歴史というものを本当にフラットに捉え、今の世の中を客観的に見られるという、そういう歴史の見方ができることが、この社会で活躍できる人材を育成するためには、必要なのではないかという意見をもっている。

会 長 多面的・多角的な見方が子ども達には、必要である、そういった記述がなされてい

る教科書がよろしいのではないかという意見である。

委員 多面的・多角的な社会科の学習は大事である。歴史学習の光と影の部分というか、織田信長も焼き討ちもあり、しかし、楽市楽座もあり、色々な角度から見ていくことも大事だと思う。先ほど、自由社の195ページ、日露戦争の部分を見させていただき、子ども達が関心を高めるような教科書だと思った。戦争がリアルにドラマチックに描かれており、目の前で見ていような感覚になる。国民も一生懸命になり、この戦争に立ち向かっていったということも記述されており、国民も頑張ったと思うが、やはり光の部分、影の部分もあり、戦争に向かう国民の様々な意見があったのではないかという意味では、色々な教科書によって、表現が様々である。先ほどの内村鑑三や与謝野晶子の捉え方が、日本文教出版や他の教科書の場合は、国民の様々な意見の一つとして取り上げられていた。ただ、自由社の場合は、与謝野晶子は文化の面で取り上げられており、そういった面では、記述が少ないかなという気はした。

会長 昨年度、採択した日本文教出版、8ページの(2)の3つ目の白丸のところに人権問題に関する記述が影の部分でなく、当時の社会や文化を支えるなど光であったということがしっかりとされている。多角的に両方の面から子どもたちが主体的に判断できるような教科書が一番だということで去年採択を決めたというところと、今の意見と重なる部分がある。皆様、何かご意見があったら伺いたい。初めて参加される方も中にはいらっしゃるかと思う。フレッシュな感覚で意見をいただければと思う。

委員 昨年度、初めて参加し、今年で2年連続だが、まだ分かってないこともある。保護者の立場から考えた時に、令和3年度に、新しい教科書になり、仮にその新しく入った会社の教科書の方が、現場、学校の先生たちがより教えやすいとか、生徒にとって素晴らしいという明確なものがあるならば、替えることも考えられるが、保護者としては、また来年変わるところに抵抗があるというのが正直な気持ちである。中身についてどうこうではなく、一保護者として考えたときに、あまりコロコロ変わるの、私的には許容できないと思うところがある。

会長 保護者目線での意見である。他の方はいかがか。

委員 会議前に、全部の教科書を見せていただいた。織田信長を調べようと思い、そのページを探そうとした時に、帝国書院と日本文教出版は、ページの端に時代名で探せるようになっており、すぐに探せた。調べたいと思ったものに、すぐ辿り着けるといい。子どもの主体性、主体的な学びというのも重要視されていると思うので、もちろん教科書は辞書ではないが、学びたいという時に、学びたい部分に少しでも近づけられると思った。

会 長 子どもたちの主体的な学びという視点から、やはり子どもたちが自主的に学びやすいというのがこの2者ではないかという意見である。意見を伺っていると、やはり日本文教出版が多いかと。先ほど帝国書院もでてきましたし、日本文教出版、帝国書院、自由社をどうするかで絞りたいと思うが、いかがか。

全委員 異議なし。

会 長 では、この3者の中で絞ったときにどうかということで、お話いただけるとありがたい。

委 員 先ほど、人権の内容を聞いたが、当地域は小学校6年生社会科での人権教育に力をいれている。もちろん身分制度もそうだが、日常生活で人権に十分配慮していく、重要視している地域でもある。自由社の100、101ページに名前の名字のルーツがというのがある。名前から自分たちのルーツを探っていく調べ学習が入っている。こうした学習は、この地域では人権への配慮を指導する場合に注意を要する事項で、子どもたちに誤ったメッセージを発しないよう、十分注意して指導していく必要がある、この調べ学習について、少し実態的にどうかと思っている。

会 長 人権学習に関しては、各学校とも、どの地域でもデリケートな指導を心がけている。そういう意味では子どもたちに配慮した記述が必要ではないかという意見である。

委 員 報告書の6ページの観点3の部分で見てみたが、前回も話がでたが、国も県もICTを活用し、それを教育に生かしていこうと取り組んでいる。日本文教出版はインターネット上のデジタル教材の利用についての記載があるが、自由社を見るとなく、教科書を見て探してみたが、探しきれない。ということはやはり報告書通り、そういったデジタル教材はないのかと。私は、ある方が今の子どもたちにとっては、調べ学習に使いやすいだろうという気はする。

会 長 使用上の利便性といったところである。QRコードが示されている教科書が、昨年度も話題になったと思うが、3者の中では、自由社が非常に少ない、見当たらないといったところが意見としてあげられた。

委 員 先ほど質問したが、昨年日本文教出版を採択したが、その議論の経緯と、新しい自由社がどうなのかということを見る必要があるではないか。

1点目の視点は、今回、協議としては、自由社と我々が昨年度選んだものはどうなのかと率直に比べてみるといいと思った。

2つ目は、子どもたちは歴史の教科書は1年生で学んでそのまま2年生に行くため、変わらない方がいいという意見もその通りだと思うが、4年に1回採択はあるため、変わる時期が来る。どこかで変わる時期の子どもたちはいるため、子どもた

ちからすると、変わったからと言って、大きな問題があるわけではない。しかし、毎年変わるといふ動きからみると、学校は指導計画を立ててやっていると考え、そのままの方がいいのかなと思う。

3つ目は、この視点で見るとこの教科書がいい、あの視点で見るとこの教科書がいいと、特徴がそれぞれあるが、トータルとしてどうなのかという視点で見た方がいいため、教えやすさ、学びやすさ、使いやすさ色々なことがあると思うが、そういう視点で考えると、そういう意味で、昨年度のものを選ばれている。

4つ目は、内容的にバランスのとれたものであるかという視点。1つのもを掘り下げた特徴的なものもあるし、そうでないものもある。索引を見ると、自由社は、特に人物について取り上げてあるということがうかがえる。特徴的ではあるが、子どもたちにとってバランスのとれた学びを尊重するという視点が大切。

5つ目は、事実が分からないのも歴史のロマンではあるが、分かっている事実を子ども達に伝える、そのことが、大切であると思っている。明らかになっていることを、きちんと伝えられるものであるか否かという視点も5つ目に大事であると思った。

もう一つは、自由社は、民衆とか人々の動きとか、文化とか、事実は出てくるが、人々はその時にどのような生活をしていたのかというのは、少し薄いのかなと思った。

最後に、GIGAスクール構想で一人一台タブレットが入っている。有効活用しなければならぬため、QRコードなどすぐに色々な情報を取り入れながら、教科書だけでなく、色々な学びをしながら、本当に個別最適化された学びを考えると、そういうのに対応した教科書というのが有効である。そう考えると、現に採択しているものもいいと思ったところである。

会 長 他に意見がないか。なければ、やはり協議会としては、昨年度採択した日本文教出版この教科書を継続して採択をするということかどうか。反対がなければ、令和4年度に使用する教科用図書中学校社会歴史について、協議会としては、昨年度選定した日本文教出版の教科書を選定するということに決定してよいか。

全委員 異議なし。